

論文表彰

学会フロンティア賞 熊本学園大学 准教授 徳永彩子先生

令和2年2月8日受賞



この度は、このような素晴らしい賞をいただきまして、誠にありがとうございます。この賞は、「秘書のキャリア形成—エグゼクティブ・セクレタリーの3類型」という論文の功績が認められたものでございます。この論文では、秘書のキャリア及び「一皮むけた経験」をまとめたものでございまして、私自身も企業の役員秘書として、様々な「一皮むけた経験」を経験してまいりましたので、研究に取り組むきっかけとなりました。今後も秘書のキャリアに注目して、研究を続けてまいりたいと存じます。

本学会が設立し、初の投稿論文で、本学会に大きく関与する医療系秘書、事務系の発展に貢献する興味深いご研究でした。徳永先生はこれをご研究の一部を本学会主催の韓国の国際学術大会で発表され、今後の研究を期待し、フロンティア賞を授与いたしました。

今後は、医療機関における国際コミュニケーションの手法について研究を進めることをお聞きしております。次回もまた「一皮むけた研究」を期待したいと思います。

日本レセプト学会
論文審査委員会